



神変大菩薩（役行者）像（個人蔵）

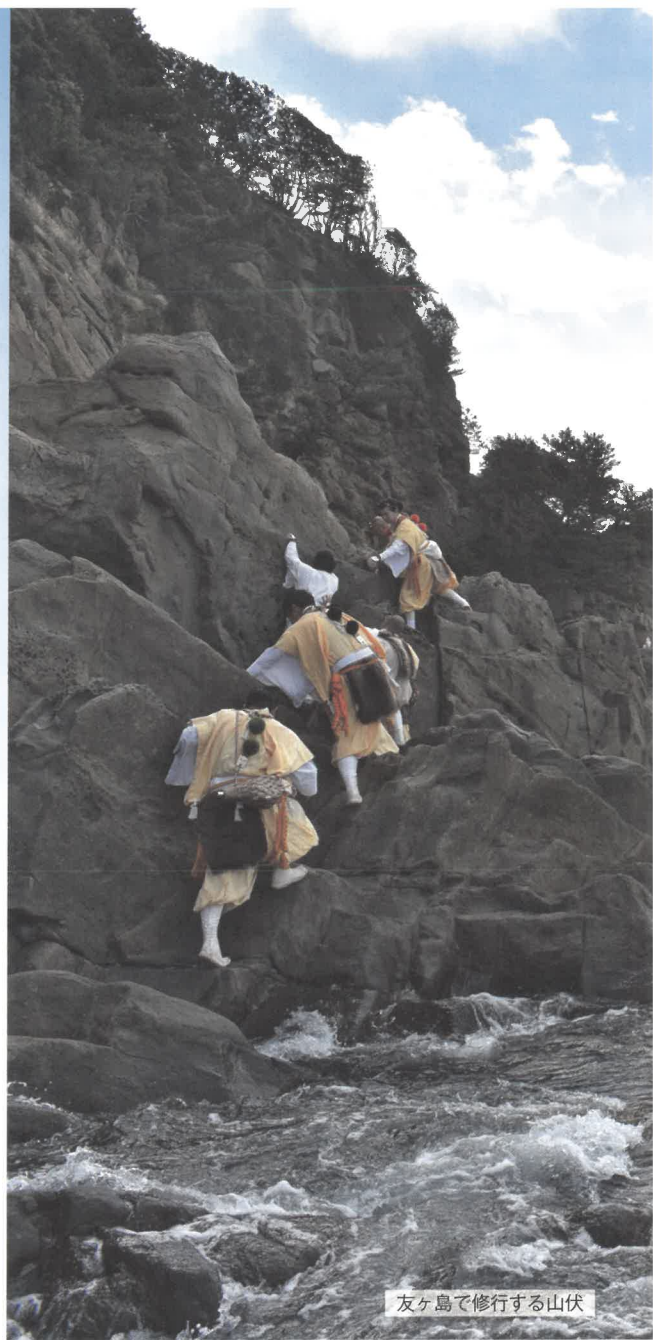
共催：葛城修験日本遺産活用推進協議会

葛城修験の世界



JAPAN HERITAGE
日本遺産

令和五年度和歌山市立博物館特別展・日本遺産認定記念展覧会



友ヶ島で修行する山伏

会期：令和5年10月28日（土）～12月10日（日）

開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日：毎週月曜日、11月24日（金）

入館料：一般500円 高校生以下無料

20名以上の団体は2割引、
障害者手帳および和歌山市発行老人優待利用券をお持ちの方は無料
「関西文化の日」にちなみ11月18日（土）・19日（日）は無料
「ふるさと誕生日」にちなみ11月22日（水）は無料

展示解説：各回とも14:00 から1時間程度

11月4日（土）・12月2日（土）定員30名程度（先着順）

講座：各回とも14:00～15:00

定員80名（予約不要・当日先着順）

11月11日（土）小橋 勇介（当館学芸員）

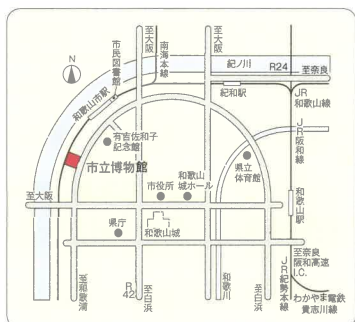
「古文書からみた葛城修験の歴史」

11月18日（土）大河内 智之氏（奈良大学准教授）

「仏像から見る葛城修験 ー近年の調査成果からー」

11月26日（日）宮城 泰年氏（聖護院門跡門主）

「加太・中津川周辺の経塚と周辺遺跡」



南海・JR和歌山市駅から徒歩5分

和歌山市立博物館

〒640-8222 和歌山市湊本町3-2

TEL 073 (423) 0003

FAX 073 (432) 9040

URL:<http://www.wakayama-city-museum.jp/>

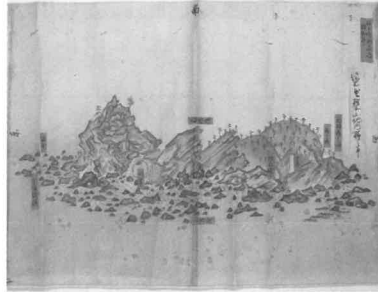


令和2年、和歌山・大阪・奈良の三府県にまたがる葛城修験は、日本遺産に認定されました。葛城の山中やふもとの里のなかで育まれた修験の文化・歴史が豊かなものと、高く評価された結果と言えるでしょう。また、和歌山市では令和3年度より、市内の修験寺院の文化財調査も行っています。今回の展示では、それらの成果を公表するとともに、葛城修験の重要地点の加太・友ヶ島(和歌山市)や中津川(紀の川市)などの資料を出陳し、葛城修験の豊かな歴史の一端を紹介します。

主な展示資料



熊野三山検校聖護院覚助法親王令旨 伽陀寺・友ヶ島行場絵図(部分)
(ともに個人蔵・和歌山県指定文化財)



深蛇龍王の爪
(個人蔵)



篠丸印文
(個人蔵)



地藏菩薩立像(部分)
(西念寺蔵)



讖法ヶ嶽谷行図(部分)
(本恵寺蔵)



役行者像
(中津川行者堂蔵)



胎蔵界五仏方鏡
(和泉市教育委員会蔵・和泉市指定文化財)



不動明王二童子四十八使者図(部分)
(七宝瀧寺蔵・泉佐野市指定文化財)

他館の展覧会

○わかやま歴史館

「南紀重国とその時代」
10月24日～12月3日

○和歌山県立博物館

特別展「紀州・明恵上人伝」
10月14日～11月26日

○和歌山県立近代美術館

「トランスボーダー：
和歌山とアメリカをめぐる移民と美術」
9月30日～11月30日

「原勝四郎展 南海の光を描く」
10月7日～12月3日